

うちの子だいじょうぶ？ ーオンラインゲームー

事例

携帯電話会社から、キャリア決済の支払額が10万円という通知が届いた。家族に聞くと、子供2人が父親のスマートフォンでオンラインゲームをしていたことが分かった。ゲームをダウンロードし、課金したという。姉と弟は、お金を払っているという感覚もなくゲームを楽しんでいたようだ。スマートフォンにはパスワードが設定されていなかった。

(当事者:7歳女兒と5歳男児)

※島田市消費生活センターより



- ① お子さんはインターネットとつながる機器(メディア)を使ってどんなことをしていますか。また、お子さんが好きなゲームやアプリ、YouTuberは何(誰)ですか。

- ② インターネットやスマホ等があっただけ助かったこと、よかったことは何ですか。

- ③ お子さんがメディアを使っている(もしくは、これから使う)ことへの気になっていることは何ですか。



家のルール

1 時間 (例:夜は〇時まで 1日〇時間まで など)

2 場所 (例:リビングで使う ベッドには持ち込まない など)

3 場面 (例:食事中は使わない など)

4 使い方 (例:個人情報や人を傷つけることは書き込まない など)

5 守れなかった時の約束 (例:1週間親に預ける など)

③ 上の表を使って、どのようなルールがいいか考えてみましょう。

※作成したルールをもとに、家に帰ってからお子さんと一緒に我が家のルールを考えてみてください。

家庭のルール作りのポイント

- 親が一方的に決めるのではなく、子供に考えさせ、親子で話し合いながら作りましょう
- 無理せず「守れるルール」を作りましょう
- 時間・場所・場面・使い方がポイント
- 「守れなかった時どうするか」を盛り込みましょう
- ◎守れたらほめましょう!

【困ったときの相談窓口】

島田市消費生活センター【消費者トラブルに関すること】9時～16時 電話(0547)36-7153

※土、日、祝日は局番なしの188(国民生活センター)

島田市社会教育課